

THE RECORD

海賊版・偽ブランド撲滅キャンペーン

ほんと? ホント! フェア in 大阪 開催

RIAJ 寄付講座 公開講演会開催

社団法人 日本レコード協会



RIAJ
Recording Industry Association of Japan

イギリスの弱点とビートルズ

石坂敬一

ユニバーサル ミュージック株式会社代表取締役会長兼CEO
社団法人日本レコード協会会長



19世紀はパクス・ブリタニカと呼ばれている。イギリスの力による世界平和、といったところである。確かに近世(16世紀～18世紀)と近代(18世紀後半～20世紀初頭)におけるイギリスの勢力はたいしたものであった。哲学ではジョン・ロック、経済学ではアダム・スミス、文学ではシェークスピア、科学技術のジェームス・ワット、生物学のダーウィン、軍事専門家のホレーショ・ネルソンやウエリントン卿など皆イギリス系である。

アメリカや日本はイギリスの発明を頂戴して市場化、普及化に成功させたケースが多く、その意味では近世近代におけるグローバル化はイギリスに基軸があった。

しかし、イギリスにも弱い点がある。音楽と絵画である。絵でいえば、専門家レベルではともかく一般にはターナー(ジョセフ・ウィリアム)くらいしか知られていないのではないか。風景画の人で後のモネなどの印象派に影響を与えたといわれているが、男性的なロマネスクである。他では著名な画家は見当たらない。アラン・オルドリッジなどの現代ポップアートにおいてもウォーホル等のニューヨーク派には遠く及ばない。

さて音楽は、というと、中世の宗教音楽、エリザベス一世朝のフォークソング(グリーンズリーヴスなど)を除けば西欧の巨匠には較ぶべくもない。普通に知られているのはパーセル(1659～1695 イギリス・バロックの代表)、あるいはホルスト(1874～1934)、エルガー(1857～1934)くらいか。特にレコード興隆期に入る第二次世界大戦後は、音楽芸能面においてはイギリスはアメリカの完全下位に位置づけられ、イギリス伝承の吟遊詩人的な歌謡(リチャード・ダイア・ベネットとかセシル・シャープとか)とイギリス勢の創始になるスキッフル(メンフィス・ジャグ・バンドのブルースを土台にした安上がりの自

家製ジャグ・ミュージック)を除くと、ポップスであれ、ダンス音楽であれ、ディキシージャズであれ、もちろんロックン・ロールにおいても、イギリスはエビゴーネンの国、つまり二流音楽の国、アメリカが大本家、という悲惨な状況であった。アメリカを除く多くの国(日本も含む)で人気抜群だったクリフ・リチャードやヘレン・シャピロにしても、アメリカではジャンク・ミュージックとしか扱われなかったのである。

そこにビートルズの登場である。クリス・バーバーが二流のレッテルをはられ、マントバーニが19世紀のウイーンだと皮肉られ、ジョン・レイトンは無視され、アメリカに苦汁を飲まされ続けてきたイギリスの、それはリベンジだった。イギリスの古めかしい秩序とシャーロック・ホームズに反逆するような新しい若者、アメリカのティンパンアレー(芸能界のシンボリックなニューヨークの街)を全否定するかのごときイギリスのヌーベル・バーグ的ロッカーとそれを支える学生たち。いわゆるカウンターカルチャーのメイン化現象である。イギリスにはアメリカの日陰の存在である黒人ブルースへの憧憬と、中身の無いイギリス製芸能ヒットポップスに対する反撥がアングラのアーティストと学生には強かった。このルサンチマンがエネルギーとなって1962年から1964年にリバプール、マンチェスター、ロンドンでビートルズ、ストーンズを筆頭に爆発したのである。

ビートルズの爆発的エネルギーによる登場は、イギリスをトップ・ファッションの国に持ち上げ、シェークスピアとシャーロック・ホームズとレンガ燈の古くさいイギリスを一挙にキングスロードやカーナビイストリートの“スウインギン・ロンドン”の国に変貌させた。そして音楽、ファッション、若者のWAY OF LIFE以外に、その後の“著作権ビジネス”と“権利ビジネス”の在り方と方向づけを新規化した。ひとことでいえば、ザ・ビートルズの抬頭した1960年代を通じて、世界の主要国においてはそれまでの音楽の工房的仕事がビジネス化したのである。産業化したのである。それがキャリアの変遷を経つつ21世紀の今日の音楽ビジネスにも連なっているのである。ビートルズが一般歴史にも記録されるのは当然のことなのである。

Contents

Special Feature

海賊版・偽ブランド撲滅キャンペーン

売な!買うな!海賊版・偽ブランド ほんと?ホント!フェアin大阪 開催 2

古い蓄音機、LPやSPレコードに触れる～金沢蓄音器館と新冠レ・コード館 5

RIAJレポート:

当協会寄付講座 慶應義塾大学アート・センター「クリエイティブ産業研究」公開講演会
“川井郁子「アーティストの立場から」” 7

INFORMATION SQUARE 8

レコードよもやまばなし 11

Monthly Production Report 12

Data File 13

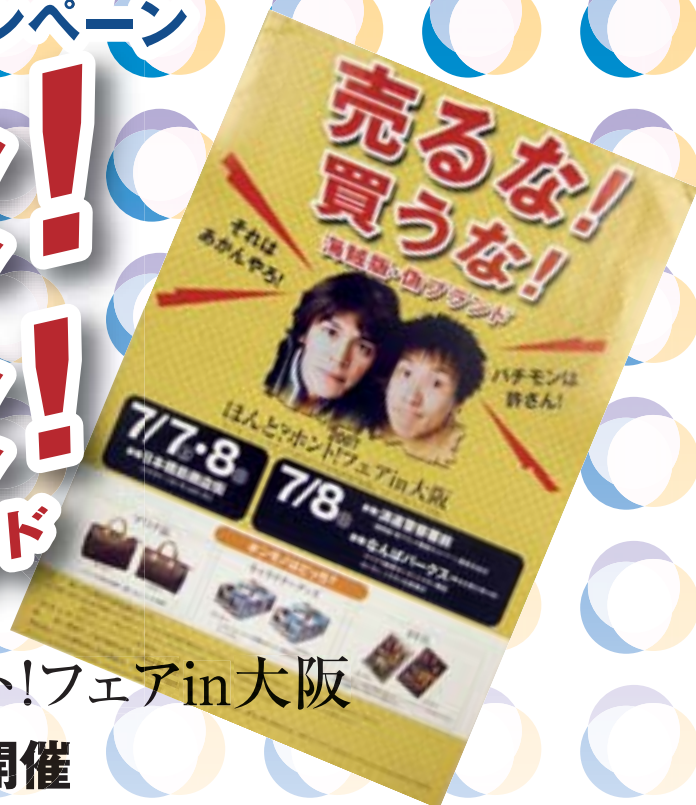
Gold Album+...認定 14

海賊版・偽ブランド撲滅キャンペーン

売るな! 買うな!

海賊版・偽ブランド

ほんと?ホント!フェアin大阪 開催



不正商品対策協議会では、7月7、8日の週末に大阪市の日本橋筋等で、海賊版・偽ブランド撲滅キャンペーン「売るな!買うな!海賊版・偽ブランド ほんと?ホント!フェアin大阪」を開催しました。今回で21回目の開催となる「ほんと?ホント!フェア」は、日本橋筋商店街、浪速警察署前、なんばパークスの3つの会場で大規模なイベントとなりました。当日の様態を報告します。

当協会も構成団体として参画する不正商品対策協議会(ACA)は、昨年で20周年を迎えました。そのACAの主要事業のひとつである「ほんと?ホント!フェア」は21回目の開催を迎えた今回、大阪市日本橋の地元商店街、著作権や商品化権などの保護にあたる権利者団体、不正商品の取り締まりにあたる警察機関が三位一体となって、「日本橋筋商店街から不正商品を排除しよう」との主旨のもと、「売るな!買うな!海賊版・偽ブランド」をテーマに、日本橋筋商店街と、近隣のなんばパークスのキャニオンコートに特設会場を設け、不正商品に関するクイズやホンモノニセモノの比較展示などを通じ、広く一般消費者に向けた啓発活動を実施しました。

また、人気お笑いコンビ「ますだおかだ」さんが海賊版・偽ブランド撲滅キャンペーン隊長として任命され、日本橋筋商店街の視察やクイズ大会等にも出演し、青少年や一般の多くの人達にも興味を

持って参加してもらえるイベントとなりました。天気にも恵まれ、2日間で延べ4,800人の動員がありました。ACAでは、このフェアを通じて、ひとりでも多くの消費者がニセモノ被害に遭わないよう、また海賊版=盗品を良しとして犯罪に加担しないよう、理解と防犯の輪を広げていきたいと考えています。



■開催概要

名称: 海賊版・偽ブランド撲滅キャンペーン

『売るな!買うな!海賊版・偽ブランド ほんと?ホント!フェアin大阪』

期日: 2007年7月7日(土)、8日(日)

会場: 大阪市・日本橋周辺

◎メイン会場: 日本橋筋商店街会場

(大阪市浪速区日本橋4丁目、5丁目付近)

浪速警察署前会場(大阪市浪速区日本橋5-5-11)※7月8日(日)のみ

◎サテライト会場: なんばパークス キャニオンコート

(大阪府大阪市浪速区難波中2-10-70)※7月8日(日)のみ

主催: 不正商品対策協議会(ACA)

◎正会員7団体

(社)日本映像ソフト協会(JVA)、(社)日本音楽著作権協会(JASRAC)、日本国際映画著作権協会(JIMCA)、日本商品化権協会、(JAMRA)、(社)日本レコード協会(RIAJ)、ビジネス ソフトウェア アライアンス(BSA)、有限責任中間法人ユニオン・デ・ファブリカン東京(UDF)

◎協賛会員

(社)コンピュータソフトウェア著作権協会、LVJグループ(株)、シャネル(株)、エルメスジャパン(株)

後援: 警察庁、大阪府警察本部、浪速警察署、大阪府、大阪市

特別協力: 日本橋筋商店街振興組合、でんでんタウン協栄会

協力: 松竹芸能(株)、東宝(株)関西支社、(株)モリサワ、Motion Picture Association(MPA)



日本橋筋商店街

■ クイズラリー「ホンモノはどっち!?!」

日本橋筋商店街に設置した3カ所のポイントで、クイズイベントを実施しました。参加者には、知的財産権に関する質問、さまざまなホンモノ・ニセモノを見分けるクイズを全部で10問答えてもらい、ゴールで、ACAのスタッフが解答・解説を行いました。街行く人達の関心も高く、大変多くの方がクイズラリーに挑戦され、2日間で延べ800名もの参加者がありました。

日時：7月7、8日11:00-17:00

会場：日本橋筋商店街 特設会場

ポイント／ジョーシン スーパーキッズ本店前、
ジョーシン ディスクピア日本橋店前、
アビック日本橋店前

ゴール／永和信用金庫前



チェックポイント



ゴール

浪速警察署前 特設ステージ～日本橋筋商店街

■ 海賊版・偽ブランド撲滅キャンペーン隊長任命式

浪速警察署前の特設ステージで、ACAの後藤事務局長から人気お笑いコンビのますだおかださんに対し海賊版・偽ブランド撲滅キャンペーン隊長の任命証が授与されました。その後、怪獣ゴジラも応援に駆けつけ、ますだおかださん、地元商店街、権利者団体、警察機関とともに、海賊版・偽ブランドの撲滅を高らかに宣言しました。

日時：7月8日10:30-11:00

出席：警察庁知的財産権保護対策官 古谷洋一氏

大阪府浪速警察署長 稲田光宏氏

日本橋筋商店街振興組合 澤田沢治副会長

でんでんタウン協栄会 小池富雄副会長

不正商品対策協議会 後藤健郎事務局長

出演：ますだおかだ、ゴジラ他



隊長に任命されたますだおかださん



応援に駆けつけたゴジラ

■ 日本橋筋商店街視察

海賊版・偽ブランド撲滅キャンペーン隊長に任命されたますだおかださんが、日本橋商店街、ACAのメンバーで構成した60名の視察団とともに浪速警察署を出発し、日本橋筋商店街で開催しているクイズラリーの各チェックポイントとゴールを視察・訪問し、スタッフを激励しました。

日時：7月8日11:00-11:30



視察に訪れたますだおかださん

■ なんばパークス キャニオンコート 特設ステージ・展示会場

■ クイズで納得! ホンモノニセモノ講座

ますだおかださんの軽快なトークも盛り込みながら、不正商品についての知識を来場した人達にクイズ形式で学んでもらいました。第1回目には、浪速警察署前に引き続きゴジラも応援に駆けつけました。会場は大いに盛り上がり、来場者は、4回で延べ4,000名にのぼりました。

日時：7月8日

1回目12:30-13:00 / 2回目14:00-14:30 / 3回目15:30-16:00 / 4回目17:00-17:30

出演：ますだおかだ(1、2回目) / ゴジラ(1回目) 他



古谷対策官、ゴジラ、ますだおかださん



観客



エンディングは皆で撲滅宣言!!

■ ホンモノニセモノ比較展示

なんばパークスキャニオンコートの特設ステージの周りに特設の展示会場を設置、音楽CDやDVD、偽ブランド、タレントグッズ等、さまざまなホンモノニセモノを展示しました。訪れた人々は、興味深そうに展示されたホンモノニセモノを見比べ、海賊版、模倣品に関する理解を深めていました。

日時：7月8日11:00-18:00

(日本橋筋ラリーポイントの展示物と合わせて約200点を展示)



展示の様子

古い蓄音機、LPやSPレコードに触れる

～金沢蓄音器館と新冠レ・コード館



現在、当協会を含む6団体で構成する「歴史的音盤アーカイブ推進協議会(HiRAC)」では、歴史的・文化的資産である初期のレコード(SP盤)および原盤の劣化、散逸等による音源の喪失を防ぐため、これらの原盤、主に音楽・演説等の1900年初頭から1950年ごろまでに国内で製造されたSP盤および金属原盤に収録の約7万曲(音源)を保存、デジタルアーカイブする事業を進めています。

一方、全国には、貴重な明治～大正～昭和の文化資産であるSP盤、LP盤、蓄音機等そのものの収集、保存により、レコード文化の保全に寄与するための活動を続けてい

● 金沢蓄音器館

金沢蓄音器館は、2001年7月に開館しました。八日市屋浩志氏の蓄音機、SP盤の「山蓄コレクション」をベースに、蓄音機540台、SP盤2万枚を収蔵し、このうち、常時140台の蓄音機を展示しています。文化と歴史の街、金沢の尾張町・東山付近の観光名所としてすっかり定着し、内外から多数の人が訪れています。



展示品

建物は、3フロアで構成されています。1Fはイベントフロアで、多目的ホールには、壁一面に約70台のポータブル蓄音機が飾られており、1927年米国製の自動再演ピアノも展示、日曜日には実演も行っています。2Fは、蓄音機の音を楽しむフロアで、1日3回行われる「聴き比べ」を体験することができます。また、レコード文化の変遷を紹介するコーナーもあります。3Fは蓄音機の歴史とメカニズムを紹介するフロアで、蓄音機の歴史や音の記録や再生の方法を学ぶことができます。サウンドボックスの仕組み、ラッパの材質による音質の違い、さまざまな材質の針を紹介する

コーナー等があります。時代別に並べられた卓上型の蓄音機を通じて、その形の変遷が判ります。また、PCコーナーで、年表や資料が気軽に検索できます。LPリスニングコーナーもあります。

また、多くの人に何度も訪れていただくために、週末を中心に毎週のようにSP盤の鑑賞会やレコード史に関するさまざまなイベントが開催されているのも、本館の大きな特徴のひとつです。開催イベントの詳細は、HPをご覧ください。また、本誌2004年11月号でもご紹介していますので、ぜひあわせてお読みください。



鑑賞会の様子

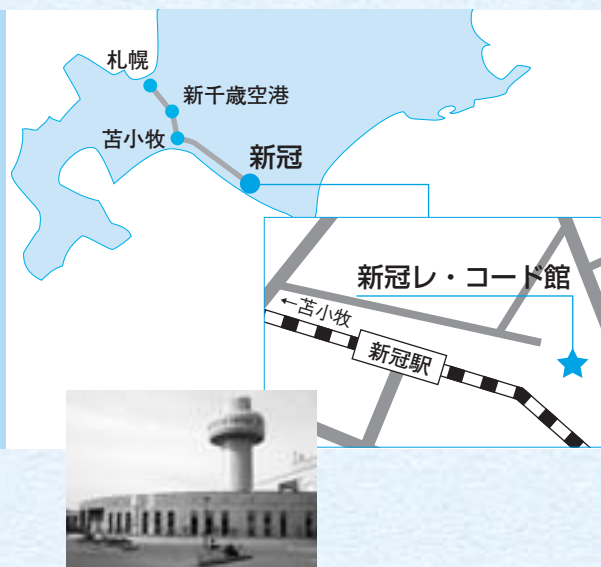
外観



- 所在地：〒920-0902 石川県金沢市尾張町2-11-21
- TEL：076-232-3066
- FAX：076-232-3079
- <http://www.city.kanazawa.ishikawa.jp/bunho/chikuonki/>
- 開館時間：10:00～17:30(入館時間は17:00まで)
- 休館日：年末年始(12月29日～翌年1月3日)、その他展示替え等で休館の場合有。
- 入場料：一般 300円、団体(20名以上) 250円、65歳以上 200円、高校生以下無料
- アクセス：バス：「城下まち金沢周遊バス」
金沢駅東口のりば「橋場町(金城楼前)」下車徒歩3分
「金沢ふらっとバス(此花ルート)」
金沢駅東口のりば「彦三緑地」下車徒歩3分
※東京から飛行機で小松空港まで1時間、小松空港から金沢駅までバスで50分

る施設があります。今回は、その代表である石川県金沢市の金沢蓄音器館と北海道新冠町の新冠レ・コード館をご紹介します。どちらの施設も、実際にレコードの音を聞くことができるのが特長です。そして、施設や展示内容の充実ぶりはもちろんのこと、施設のある金沢市も新冠町も魅力溢れる素敵な街です。この夏、皆さんも、ぜひ、これらの施設を訪れてみてはいかがでしょうか。

また、どちらの施設も現在、SP盤等の収集活動を実施しています。寄贈をご検討されている場合、各々条件等が異なりますので、詳しくは両施設にお問い合わせください。



● 新冠レ・コード館

新冠レ・コード館は、1997年6月の開館以来、今年で創立10周年を迎えました。「レ・コード館」は、新冠町が1991年から「レ・コードと音楽によるまちづくり」をテーマに、全国のレコード愛好家に寄贈を呼びかけ、30万枚を超え



100万枚を目指して

るレコードが集まり、1997年に中核施設としてオープンされたものです。その1枚1枚のレコードを大切にすることを、館の隅々まで反映させる気持ちを表現するため、建物全体をレコードとプレーヤーに見立てたデザインとなっています。

館は、延床面積6,000m²の大型施設で、明治から昭和に至るレコードや蓄音機の歴史を知る事ができる展示コーナーや来場者が好きなレコードを自由に聴けるコーナーも設置されています。また、毎日、蓄音機コンサート、国内最大級の「オールホーンスピーカーシステム」によるレ・コードコンサートが行われています。

また、レ・コード館は複合施設で、レ・コードミュージアム、展望

台等の他、図書プラザ、本格的な舞台装置を持つ500名規模の可動式ホール、各種研修室等も設置され、多くの観光客とともに、生涯学習の場として町民の方々に広く利用されているのも特徴です。町内の文化サークルが活動や発表の場として利用し、さらに日高管内の各種大会、総会など多くの団体にも利用されています。

今回、創立10周年を期に、「レコード100万枚を求めて…」をスローガンとして、レコードや機材の収集活動を強化しています。また、1年を通じて、イベントやコンサート等、さまざまな10周年記念事業も計画、実施中です。詳しくは、HPをご覧ください。また、本誌2006年9月号で詳しくご紹介しておりますので、あわせてご覧ください。



蓄音機コンサートの様子

展示の様子



- 所在地：〒059-2402 北海道新冠郡新冠町字中央町1-4
- TEL：01464-5-7833
- FAX：01464-5-7778
- <http://www.niikappu.jp/record/>
- 開館時間：9:00～21:00（見学コースは10:00～17:00）
- 休館日：祝日の翌日、月曜日（祝日と重なるときは翌日）、12月30日～翌年1月5日
- 入場料：※複合施設のため、エリアによって異なります

◎ミュージアム、レ・コードホール（貸切可）

大人500円、高校生300円、小中学生200円、乳幼児無料、団体割引有

- アクセス：自動車：札幌から2時間

新千歳空港から1時間20分

苫小牧から1時間20分

バス：道南バス 札幌から「高速ベガサス号」レ・コード館前下車 徒歩1分

鉄道：JR日高本線新冠駅下車 徒歩5分

レコード寄贈枚数： 730,708枚
データベース登録枚数： 306,749枚
データベース登録曲数： 1,786,220曲
（2007年7月1日現在）

“川井郁子「アーティストの立場から」”



2007年度、当協会は、慶應義塾大学のアート・センターにて、コンテンツ・ビジネスや著作権への理解を深めてもらうことを目的として、寄付講座「クリエイティブ産業研究」を開講しています。

アート・センター副所長の美山良夫教授を全体のかじ取り役に、毎回の講義に斯界の第一線で活躍される方々を講師に招き、オムニバス式の授業を展開しています。これまで、クリエイティブ産業の時代背景や環境、コンテンツ・ビジネスの現状と制度、著作権の動向などについて講義を重ね、内容を深めてきました。

春学期の締めくくりとなる7月12日には、国際的なヴァイオリニストであり、独創的かつ多彩な創作活動で知られる川井郁子さんを招聘し、公開講演会を開催しました。司会進行を務める美山教授の問いかけに、川井さんは自然体で明快に回答され、200名ほどの聴講生も一生懸命に耳を

傾けていました。

「アーティストはクリエイティブな活動にどのように臨むのか」「自分の音楽を探す旅で、みずからの道をどう切り拓いたか」「ステージで感じる人の気持ちのつながりとは」「自分の世界を創り上げることの大切さ」など多岐にわたる話題について、川井さんご自身の体験を交えて、次々に話されました。合間には、川井さんの創作活動の結晶であるCDアルバムから「ジュピター」の演奏や、オリジナル曲「レッド・ヴァイオリン」も再生され、聴講生を魅了しました。

予定の90分はあっという間に過ぎ、名残り惜しさのうちに講演は終了しました。



川井さんに、今回の講演の感想や伝えたかったことについて伺いました。

川井郁子さん(ヴァイオリニスト/作曲家)

香川県高松市出身。東京芸術大学卒業。同大学院修了。大阪芸術大学(芸術学部)教授。ソリストとして世界を舞台に活躍するとともに、ジャンルを越えて音楽・舞踊・演劇の多様な分野で独創的な活動に取り組んでいる。作曲家としてもジャンルを越えた音楽作りに才能を発揮。アルバム「レッド・ヴァイオリン」ほかCD、DVD多数(ビクターエンタテインメント株式会社)。

久々に大学の講義室の雰囲気を感じて、何とも懐かしい気持ちになりました。美山先生がうまく引き出してくださいましたので、とても自然に、楽しみながら話ができたと思います。

この講演で伝えたかったのは、何と言ってもアートを創造する原動力。何かを生み出したいという言葉にならない思い、一番元の部分を感じてほしかったのです。また学生の皆さんには、自分にしかできない何かを求める大切さもまた、伝えたかったことのひとつです。私はアーティスト

としてチャレンジを繰り返し、自分の音楽を追求してきましたが、その姿をありのままに語り、何かを得てもらえららと思いました。

今回は、対話や試聴による講義により、いろいろなことを立体的に実感できる仕掛けが用意され、私もスムーズに入っていました。聴いている方々が音楽を専門にしているわけではないからこそ、このように、音楽創造の根源や、現場で考えることを直接伝えられる機会は、本当に貴重でかけがえのないものだと思います。

第3回RIAJセミナー開催

「レコード製作者の権利に関する集中管理事業の現状と課題」

7月6日、東京都港区のコンフォートにおいて、当協会は「レコード製作者の権利に関する集中管理事業の現状と課題」をテーマに第3回RIAJセミナーを開催しました。本セミナーは、毎月開催されているRIAJセミナーの一環として、会員社の法務担当者、契約担当者を対象に開催されたものです。

セミナーでは、当協会高杉事務局長より、日本レコード協会が行う集中管理事業について、放送二次使用料と貸与使用料を中心に現状の徴収・分配の仕組みと課題が詳しく説明されました。受講者は熱心に聴講し、今後の実務に十分に生かすことのできる意義高いセミナーとなりました。

業界紙懇談会開催

7月3日、東京都千代田区のアルカディア市ヶ谷にて、当協会は業界紙懇談会を開催しました。この懇談会は、7月1日の石坂会長就任に伴い開催されたものです。

石坂会長は、就任の挨拶の中で、佐藤前会長に敬意を表し、日本の音楽業界の現状を見据え、当協会の今後あるべき姿を語りました。挨拶後の昼食懇談会では、記者から今後の協会運営について多数の質問や意見が寄せられ、活気ある記者懇談会となりました。



懇談会の様子

携帯電話向け違法配信の逮捕者、懲役1年執行猶予3年

7月26日、山口地方裁判所岩国支部は、「着うた」などの音楽ファイルを権利者に無断で送信可能な状態にし、著作権法違反の罪に問われた被告に対して、懲役1年執行猶予3年の有罪判決を言い渡しました。

被告は、携帯電話向けに音楽ファイルを無料でダウンロードできるレンタル掲示板を開設・運営しており、また、自らも権利者に無断で楽曲をアップロード、不特定多数がダウンロードできる状態にし、本年5月14日に山口県警察署が著作権隣接権侵害の容疑者として逮捕したものです。

当協会は、今回の判決が同種の著作権侵害行為に対する大きな警鐘となるとともに、違法音楽配信の利用に対する抑止効果に繋がることを期待しています。

「携帯音楽を守りたいキャンペーン」第2弾スタート

「携帯音楽を守りたいキャンペーン」の一環として開設している、特設携帯サイト(<http://www.mamo-on.jp>)の第2段がスタートしました。

このキャンペーンは、最近急増する違法な携帯電話向け音楽配信対策のため、当協会会員社およびアーティストの協力を得て、「携帯音楽を守りたい～違法な音楽ファイルの利用はやめましょう」をキャッチコピーとして、多くのアーティストとともに、携帯電話のメインユーザー層である若年層に向けて、音楽の大切さと音楽創造のサイクルを守る大切さを訴えていくものです。

第2弾では、絢香さん、氣志團さん、Crystal Kayさん、一青窈さん、mihimaru GTさん(50音順)の5組のアーティストからメッセージを発信しています。



携帯音楽を守りたい
違法な音楽ファイルの利用はやめましょう

<http://www.mamo-on.jp>



IFPI、「The Recording Industry In Numbers 2007」を発行



7月2日、IFPI（国際レコード産業連盟）は、2006年の世界の音楽市場についてまとめた「The Recording Industry In Numbers 2007」を発行しました。同レポートの概要は、IFPIのHPでご覧いただけます。

http://87.84.226.196/mro/publications/purchase_publication.asp

Music・J-CIS協議会 平成19年度定時総会開催

6月28日、当協会会議室にて、ミュージック・ジェイシス協議会（RIAJ・JASRAC・芸団協で平成11年設立）の平成19年度定時総会が開催され、平成18年度の事業報告ならびに収支決算報告が原案どおり承認されました。平成18年度実施されたデータ整備の結果、平成18年1月から12月発売の新譜約25万曲の楽曲情報がMusic Forest（音楽の森）に新たに追加され、17万楽曲のISRCと作品コード、実演家コードの関連付けが実施されました。その結果、収録楽曲総件数は約289万件、ISRCは約93万種類、ISRCで作品コードが特定できるものが約73万種類になりました。なお、J-CIS定時総会も同時開催され、平成18年度の事業報告ならびに収支決算報告が承認されました。

当協会役員人事のお知らせ

■新任

- 理事 加藤裕一（7月11日付）
（ビクターエンタテインメント（株）代表取締役社長）
- 理事 桐畑敏春（7月11日付）
（（株）ポニーキャニオン代表取締役社長）

■退任

- 理事 澁谷敏旦（6月20日付）
（ビクターエンタテインメント（株）前代表取締役社長）
 - 理事 佐藤 修（6月30日付）
（（株）ポニーキャニオン代表取締役会長）
- ※8月1日より当協会顧問に就任されました。

当協会委員会委員長人事のお知らせ

当協会は、協会事業に関する重要事項についての施策の検討、推進を目的として委員会を設置しています。7月27日、当協会理事会において、一部委員長の変更人事が承認されましたので、新体制を一覧にてお知らせします。

■常任委員会

法制委員会

堂山昌司（新任）
（株式会社EMIミュージック・ジャパン代表取締役社長兼CEO）

情報・技術委員会

廣瀬禎彦
（コロムビアミュージックエンタテインメント株式会社代表執行役社長兼CEO）

広報委員会

小池武久
（キングレコード株式会社代表取締役社長）

マーケティング委員会

稲垣博司（新任）
（エイベックス・マーケティング株式会社代表取締役会長）

※レンタルレコード委員会は、マーケティング委員会と合併

■特別委員会

二次使用料委員会

北川直樹（新任）
（株式会社ソニー・ミュージックエンタテインメント代表取締役 コーポレート・エグゼクティブCEO）

日本ゴールドディスク大賞委員会

吉田 敬（新任）
（株式会社ワーナーミュージック・ジャパン代表取締役社長）

アジア音楽市場拡大委員会

桐畑敏春（新任）
（株式会社ポニーキャニオン代表取締役社長）

私的録音委員会

廣瀬禎彦（新任）
（コロムビアミュージックエンタテインメント株式会社代表執行役社長兼CEO）

当協会会員社のお知らせ

■会員資格変更

社名：クエイクホールディングス株式会社（8月1日付）
賛助会員から準会員に変更

当協会65周年ロゴ制作

当協会は、今年で創立65周年を迎え、これを記念して、65周年ロゴを制作しました。ロゴデザインを担当された(株)ソニー・ミュージックコミュニケーションズ クリエイティブ本部の後藤まどかさんより、デザインコンセプトについてコメントをいただきました。



日本レコード協会のこれまでの65年という長い軌跡を記念するロゴということでしたので、歴史ある年の重なりを、年輪のような外枠で、中心となるレコードモチーフに重ね合わせ、年数の数字と一体化しているという意味合いが全て分かりやすく読み取れるデザインロゴを制作しました。65年という長い年月の流れにあう安定感のあるアウトラインを意識しつつ、やはり65という数字がまず初めに印象的に読みやすく認識でき、輪が中心から広がっていく形態により、年輪のように過去から未来へと密度高く積み重なり、外線の幅の太さは一年一年の密度の濃さを意識していき、今後も繰り返し発展し、未来へと大きく広がっていくというような所も表現しています。

● 2007年7月会議メモ

7・2	日本ゴールドディスク大賞委員会
7・4	マーケティング委員会
7・10	法制委員会 レコード倫理審査会
7・13	情報・技術委員会
7・18	広報委員会
7・20	執行委員会
7・27	理事会

「新潟県中越沖地震」被災地への義援金について

当協会は、7月16日の「新潟県中越沖地震」において、被災地(新潟県災害対策本部)へ義援金100万円を送金致しました。

被災地域の皆さまにおかれましては、一日も早い復興を心からお祈り申し上げます。

7月1日付で新入会しました(株)ハッツ・アンリミテッドの大谷勝己代表取締役より挨拶文が寄せられました。

入会のご挨拶



この度、日本レコード協会に新しく入会させていただきましたHATS・アンリミテッドと申します。

歴史ある協会に入会できたことを、大変光栄に思っております。改めて感謝申し上げます。

上げます。

我々HATSは大人が楽しめる上質な音楽を沢山の皆さまに聞いていただくべくスタート致しました。日本を代表するヴァイオリニスト葉加瀬太郎氏を音楽総監督に迎えインストゥルメンタルを中心とした、個性豊かな才能溢

れるアーティストが参加しているレーベルでございます。

レーベルにとって才能は財産です。HATSが考える才能とは、楽器がうまく弾けるとか正しく歌が歌える技術ではなく人間性そのものを高めるための、目標となる言葉ととらえています。我々は大きな存在感のあるレーベルを目指し、志高く精進して参りますので、今後のHATSにぜひご注目下さい。皆さまの人生を彩る素敵な音楽を、作り続けたいと思っております。

I believe in the power of music...

株式会社ハッツ・アンリミテッド代表取締役 大谷勝己

戦前の受難レコード

レコード史研究家 倉田 喜弘

目に入り耳に聴こえてくる情報、戦前はその一切がチェックされた。情報というのは、書籍や新聞、雑誌、チラシなどの出版物、それにレコード、映画、放送であり、チェックとは内務省警保局が行う“検閲”のこと(放送の検閲は通信省担当)。検閲のねらいは安寧秩序の保持にあり、マークされるのは「公安」と「風俗」の2点である。

「公安」とは、皇室に関するもの、国家の威信や外交に関するもの、イデオロギーや労働争議、あるいは犯罪にかかわるもので、およそ10項目に及ぶ。「風俗」も同じく10項目ぐらいに分かれ、宗教や名誉保持、教育問題や家庭の風習など。とりわけ注目されたのは猥褻で、接吻、抱擁に始まり、性的暗示に至る表現は厳しくチェックされた。

そうした姿勢の下に、1934年(昭和9年)8月からレコードの検閲が始まる。発売禁止になった具体例を、「出版警察報」から取り出してみる。

紡績業が盛んであった大正から昭和初期にかけて、女工さんたちの間では「製糸小唄」が口ずさまれた。その一節。

親の許した人を捨て
あなたと添う気はあるけれど…
大事な大事な両親を
見捨ててあなたと添うからは…

親を捨てて恋人の許へ走る、それは家族制度に反した行為である。こうした考えや行動が広まると、社会の枠組みが変わってしまう。“淳風美俗”を維持するため、日東レコード、国歌レコード、リーガルレコードなど、各社の「製糸小唄」は発売禁止となった。

次に「酒はホルモン」。日中戦争さなかの37年、楠木繁夫と美ち奴が掛け合いで歌う。

酒はホルモン命の泉
吞んで酔うたら苦勞よさらば
チェリオ ブラボー
胸に若さが溢れてくるよ

男女の掛け合いが「好奇的」ときめつけられ、軽薄で「好ましからざるもの」と判断された。アルコール追放のねらいもあるのか、酒好きには冬のシーズン到来を予感させる。

締め括りは昨年記した五・一五事件、それが「東京音頭」の替え歌(発禁)になった。

おどり踊るなら五・一五の踊り
おどりゃ日本の夜があける

「夜があける」どころか、日本は破滅の道へ踏み込む。レコード会社も厳しく締めつけられ、苦難の時代へと歩を進める。



松井須磨子「さすらいの唄」1918年正月新譜
(永井荷風「以ての外流行するにより此の程其の筋より御禁止に相成りし由」同年6月22日『毎月見聞録』)



倉田 喜弘(くらた よしひろ)

1931年大阪市に生まれる。54年大阪市立大学経済学部卒業後88年まで日本放送協会勤務。近代芸能史研究家。著書に『明治大正の民衆娯楽』(岩波新書)、『芝居小屋と寄席の近代』(岩波書店)、『1885年ロンドン日本人村』(朝日新聞社)、『「はやり歌」の考古学』(文春新書)、校注書に『日本近代思想大系』18『芸能』(岩波書店)などがある。

Monthly Production Report

2007年6月度レコード生産実績

6月度の音楽ソフト(オーディオレコード・音楽ビデオの合計)生産実績は、数量で前年同月比84%の2,292万枚・巻、金額で同91%の294億円となりました。

このうち、オーディオレコードは、数量で前年同月比84%の1,995万枚・巻、金額で同92%の255億円となりました。また、音楽ビデオは、数量で前年同月比84%の297万枚・巻、金額で同85%の39億円となりました。

● オーディオレコード

(数量:千枚・巻／金額:百万円)

			6月実績						2007年1月～2007年6月累計					
			数 量	構成比	前年 同月比	金 額	構成比	前年 同月比	数 量	構成比	前年 同期比	金 額	構成比	前年 同期比
シ ン グ ル	8cmCD	邦	16	0	33%	10	0	72%	135	0	23%	65	0	65%
		洋	0	0	2%	0	0	2%	113	0	296%	21	0	136%
		計	16	0	28%	10	0	60%	248	0	40%	86	0	74%
	12cmCD	邦	4,527	23	86%	3,497	14	88%	30,308	23	92%	22,647	14	91%
		洋	30	0	87%	18	0	59%	266	0	126%	156	0	101%
		計	4,557	23	86%	3,515	14	88%	30,574	24	92%	22,804	15	91%
	小計	邦	4,544	23	85%	3,506	14	88%	30,443	23	91%	22,712	15	91%
		洋	30	0	70%	18	0	54%	378	0	152%	177	0	104%
		計	4,574	23	85%	3,525	14	88%	30,822	24	91%	22,889	15	91%
	12cmCD アルバム	邦	9,724	49	84%	14,883	58	94%	63,342	49	95%	92,037	59	96%
		洋	5,198	26	86%	6,763	26	93%	32,093	25	83%	38,716	25	91%
		計	14,921	75	85%	21,646	85	94%	95,434	74	91%	130,753	83	94%
CD 合計		邦	14,267	72	85%	18,389	72	93%	93,785	72	94%	114,749	73	95%
		洋	5,228	26	86%	6,781	27	93%	32,471	25	84%	38,893	25	91%
		計	19,495	98	85%	25,170	99	93%	126,256	97	91%	153,642	98	94%
アナログ ディスク		邦	16	0	133%	20	0	172%	82	0	105%	124	0	131%
		洋	4	0	92%	5	0	73%	33	0	81%	53	0	89%
		計	20	0	123%	24	0	137%	115	0	97%	176	0	115%
カセット テープ		邦	410	2	67%	300	1	57%	2,966	2	83%	2,279	1	78%
		洋	0	0	0%	0	0	0%	1	0	28%	1	0	27%
		計	410	2	67%	300	1	57%	2,968	2	83%	2,280	1	78%
その他		邦	12	0	157%	25	0	182%	174	0	238%	339	0	275%
		洋	15	0	171%	29	0	174%	84	0	124%	153	0	121%
		計	27	0	165%	53	0	178%	259	0	183%	492	0	196%
合 計		邦	14,705	74	84%	18,733	73	92%	97,008	75	93%	117,490	75	95%
		洋	5,247	26	86%	6,815	27	93%	32,590	25	84%	39,100	25	91%
		計	19,952	100	84%	25,547	100	92%	129,598	100	91%	156,590	100	94%

● 音楽ビデオ

		6月実績						2007年1月～2007年6月累計					
		数 量	構成比	前年 同月比	金 額	構成比	前年 同月比	数 量	構成比	前年 同期比	金 額	構成比	前年 同期比
DVD	邦	2,536	85	81%	3,266	84	84%	23,026	91	112%	22,482	87	100%
	洋	429	14	115%	599	15	92%	2,015	8	88%	3,019	12	81%
	計	2,964	100	85%	3,865	99	85%	25,041	99	109%	25,501	99	97%
テープ・LDその他		7	0	14%	26	1	36%	223	1	57%	277	1	48%
合 計	邦	2,542	86	80%	3,292	85	83%	23,155	92	110%	22,730	88	98%
	洋	429	14	115%	599	15	92%	2,109	8	92%	3,048	12	82%
	計	2,971	100	84%	3,891	100	85%	25,264	100	108%	25,778	100	96%

● 音楽ソフト(オーディオ／音楽ビデオ合計)

			6月実績						2007年1月～2007年6月累計					
			数 量	構成比	前年 同月比	金 額	構成比	前年 同月比	数 量	構成比	前年 同期比	金 額	構成比	前年 同期比
オーディオ			19,952	87	84%	25,547	87	92%	129,598	84	91%	156,590	86	94%
音楽ビデオ			2,971	13	84%	3,891	13	85%	25,264	16	108%	25,778	14	96%
合 計			22,923	100	84%	29,439	100	91%	154,862	100	93%	182,368	100	94%

● ビデオ(含音楽ビデオ)

			6月実績						2007年1月～2007年6月累計					
			数 量	構成比	前年 同月比	金 額	構成比	前年 同月比	数 量	構成比	前年 同期比	金 額	構成比	前年 同期比
DVD			7,250	98	93%	14,448	99	93%	47,125	99	92%	82,140	99	97%
テープ・LDその他			168	2	125%	131	1	47%	690	1	78%	770	1	41%
合 計			7,418	100	93%	14,579	100	92%	47,815	100	92%	82,910	100	96%

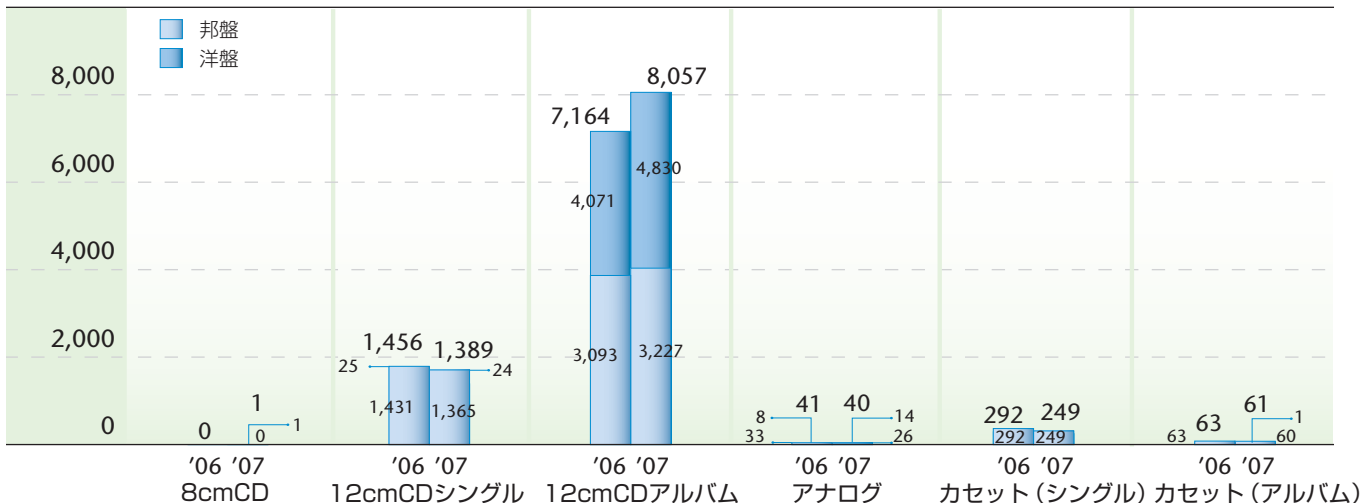
● オーディオ／ビデオ合計

			6月実績						2007年1月～2007年6月累計					
			数 量	構成比	前年 同月比	金 額	構成比	前年 同月比	数 量	構成比	前年 同期比	金 額	構成比	前年 同期比
オーディオ			19,952	73	84%	25,547	64	92%	129,598	73	91%	156,590	65	94%
ビデオ			7,418	27	93%	14,579	36	92%	47,815	27	92%	82,910	35	96%
合 計			27,370	100	87%	40,126	100	92%	177,412	100	91%	239,500	100	94%

備考 1. 上記実績は、会員会社「46社」の集計である。当会員社が受託した非会員社からの販売委託分を含む。
2. 単位未満四捨五入により、内訳と合計が一致しない場合がある。
※オーディオレコードのその他はSACD、DVDオーディオ、DVDミュージック、MDの合計。

2007年1月～6月新譜タイトル数

2007年(平成19年)上半期(1-6月)発売の新譜タイトル数がまとまりました。オーディオは、合計で前年同期比109%の9,797タイトルとなりました。また、音楽ビデオについては、合計で前年同期比73%の826タイトルとなりました。

● オーディオレコード新譜数
タイトル

● オーディオレコードジャンル別新譜数

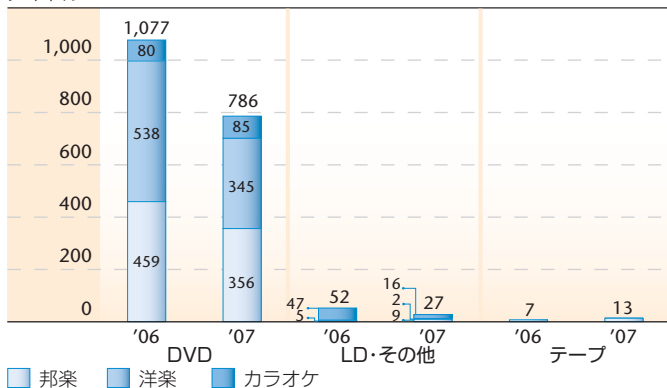
単位:タイトル

ジャンル		8cmCD	12cmCD			アナログ	カセット		合 計
			シングル	アルバム	計		シングル	アルバム	
邦盤	演歌	0	243	140	383	0	214	28	625
	ポップス・歌謡曲	0	485	713	1,198	1	23	8	1,230
	ニューミュージック	0	487	1,335	1,822	23	1	0	1,846
	小計	0	1,215	2,188	3,403	24	238	36	3,701
	軽音楽	0	2	187	189	0	0	0	189
	民謡・純邦楽	0	9	36	45	0	11	11	67
	教育・教材・童謡・童話	0	2	176	178	0	0	10	188
	アニメーション	0	76	250	326	0	0	0	326
	クラシック	0	1	57	58	2	0	0	60
	カラオケ	0	0	0	0	0	0	0	0
洋盤	その他	0	60	333	393	0	0	3	396
	邦盤計	0 (-)	1,365 (95%)	3,227 (104%)	4,592 (102%)	26 (79%)	249 (85%)	60 (95%)	4,927 (100%)
	ロック・ディスコ	1	17	2,328	2,345	12	0	0	2,358
	ジャズ・フュージョン	0	1	1,013	1,014	2	0	0	1,016
	ポピュラーソング	0	5	435	440	0	0	0	440
	映画音楽	0	0	108	108	0	0	0	108
	その他	0	0	41	41	0	0	0	41
	小計	1	23	3,925	3,948	14	0	0	3,963
	クラシック	0	1	905	906	0	0	1	907
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0
洋盤計		1 (-)	24 (96%)	4,830 (119%)	4,854 (119%)	14 (175%)	0 (-)	1 (-)	4,870 (119%)
合 計		1 (-)	1,389 (95%)	8,057 (112%)	9,446 (110%)	40 (98%)	249 (85%)	61 (97%)	9,797 (109%)

() 内は対前年比

● 音楽ビデオ新譜数

タイトル



● 音楽ビデオジャンル別新譜数

単位:タイトル

ジャンル	ディスク		テープ	合 計
	DVD	LD・その他		
邦 楽	356	9	13	378
洋 楽	345	2	0	347
カラオケ	85	16	0	101
合 計	786 (73%)	27 (52%)	13 (186%)	826 (73%)

() 内は対前年比

音楽ソフト

邦楽

アルバム

●トリプル・プラチナ			
Golden Best ~15th Anniversary~	ZARD	2006.10.25	BG
●ダブル・プラチナ			
Denim	竹内まりや	2007.05.23	WJ
●プラチナ			
PLAY	安室奈美恵	2007.06.27	AMI
R35 Sweet J-Ballads	ヴァリアス・アーティスト	2007.04.25	WJ
ズッコケ大脱走	関ジャニ∞	2007.06.06	TE
あっ、ども。はじめまして。	GReeeeN	2007.06.27	UM
●ゴールド			
LOVE & SOUL	ET-KING	2007.06.06	UM
ALL YOURS	Crystal Kay	2007.06.20	ES
ワルツを踊れ Tanz Walzer	くるり	2007.06.27	V
pieces	小池徹平	2007.06.27	UM
FREAKY	倭田来未	2007.06.27	AMI
TRF 15th Anniversary BEST - MEMORIES -	TRF	2007.02.07	AMI
艶華 -Enka-	中森明菜	2007.06.27	UM
SOUNDS OF REVOLUTION	FIRE BALL	2006.07.12	EMI
ジャズミン/Rainbow	V6	2007.05.23	AMI
GOLDEN GRAPEFRUIT	LOVE PSYCHEDELICO	2007.06.27	V

シングル

●ダブル・プラチナ			
蕾(つぼみ)	コブクロ	2007.03.21	WJ
●ゴールド			
もってけ!セーラーふく (TV「らき☆すた」オープニングテーマ)	泉こなた(平野 綾)、柊かがみ(加藤英美里)、 柊つかさ(福原香織)、高良みゆき(遠藤 綾)	2007.05.23	LA
endscape	UVERworld	2007.05.30	SR
金沢の雨	川中美幸	2006.12.20	TE
愛唄	GReeeeN	2007.05.16	UM
また君に会える	ケツメイシ	2007.06.27	TF
睡蓮花	湘南乃風	2007.06.06	TF
My Generation/Understand	YUI	2007.06.13	SR

洋楽

アルバム

●プラチナ			
ケルティック・ウーマン	ケルティック・ウーマン	2006.02.01	EMI
ザ・ブラック・バレード	マイ・ケミカル・ロマンス	2006.12.06	WJ
●ゴールド			
インターナショナル	アクセント	2006.06.28	EMI
姫トランス2	VARIOUS	2006.06.28	EMI
ディスコR35	VARIOUS	2007.04.04	EMI
ワッツ・アップ? ヒップホップ・グレイテスト・ヒッツ V	Various Artists	2007.05.30	UM
ドリームガールズ(Dreamgirls)	Original Soundtrack	2006.12.06	SI
ロスト・ハイウェイ	ボン・ジョヴィ	2007.06.13	UM
グッド・ガール・ゴーン・バッド	リアーナ	2007.05.30	UM

※日付は発売日

認定基準一覧

音楽ソフト(邦・洋、アルバム・シングル・音楽ビデオ)、
音楽配信(着うた(R)、着うたフル(R)、パソコンダウンロードシングル・アルバム)共通

名称	略号	基準
ゴールド	G	10万以上
プラチナ	P	25万以上
ダブル・プラチナ	PP	50万以上
トリプル・プラチナ	PPP	75万以上
ミリオン	M	100万以上
2ミリオン	2M	200万以上
3ミリオン	3M	300万以上
以降、100万毎に賞を設定		

基準単位：音楽ソフト・枚、配信・DL(ダウンロード)
※着うた(R)のみダブル・プラチナ以上を顕彰

※AI：ソニー・ミュージックアソシエティッドレコーズ／
AMI：エイベックス・マーケティング／BG：ビグラムレコーズ／
BM：バーミリオンレコード／BMG：BMG JAPAN／
C：コロムビアミュージックエンタテインメント／CR：日本クラウン／
DF：デフスターレコーズ／DRM：ドリーミュージック／
EMI：EMIミュージック・ジャパン／EP：アップフロントワークス(ゼティマレーベル)／
ES：EPICレコードジャパン／FK：ファイブズエンタテインメント／
FL：フォーライフミュージックエンタテイメント／
GN：ジェネオン エンタテインメント／
GZ：ギザ／HSE：DOMINO RECORDING CO/HO/TESS／
HY：東屋慶名建設／JA：ジェイ・ストーム／
JE：ジャニーズ・エンタテイメント／
JK：ユナイテッド・アジアエンタテイメント／
K：キングレコード／KS：キューンレコード／
MC：ミュージチャー・コミュニケーションズ／
MH：ソニー・ミュージックダイレクト／
ON：ビーヴィジョン／
PAR：プライエイド・レコーズ／
PC：ポニーキャニオン／
PK：ピッコロタウン／
PZ：ピザ・オブ・デス・レコーズ／
QQ：バームビーチ／
RR：ロードランナー・ジャパン／
SE：エスエムイーレコーズ／
SI：ソニー・ミュージックジャパンインターナショナル／
SM：ミュージックレイン／
SN：SENHA & CO.／
SR：ソニー・ミュージックレコーズ／
SV：アニプレックス／
TE：テイチクエンタテインメント／
TF：トイズファクトリー／
TJC：徳間ジャパンコミュニケーションズ／
UM：ユニバーサルミュージック／
V：ビクターエンタテインメント／
WJ：ワーナーミュージック・ジャパン／
XL：アンリミテッドグループ／
YR：アール・アンド・シー

有料音楽配信(「着うた(R)」他)

「着うた(R)」

邦楽

●ミリオン			
明日晴れるかな	桑田佳祐	2007.04.30	V
愛唄	GReeeeN	2007.04.04	UM
永遠とともに	コブクロ	2004.09.21	WJ
●ダブル・プラチナ			
Jewelry day	絢香	2007.04.25	WJ
愛しい人へ	ET-KING	2007.02.01	UM
SUMMER TIME LOVE	EXILE	2007.05.09	AMI
ひと恋めぐり	柴咲コウ	2007.03.07	UM

「着うたフル(R)」

邦楽

●トリプル・プラチナ			
Flavor Of Life	宇多田ヒカル	2007.02.28	EMI
●ダブル・プラチナ			
決意の朝に	Aqua Timez	2006.07.05	ES
愛唄	GReeeeN	2007.05.16	UM
永遠とともに	コブクロ	2006.02.01	WJ
●プラチナ			
WINDING ROAD	絢香×コブクロ	2007.04.04	WJ
愛しい人へ	ET-KING	2007.02.14	UM
明日晴れるかな	桑田佳祐	2007.05.28	V
ひと恋めぐり	柴咲コウ	2007.03.28	UM
●ゴールド			
HANABI	いきものがかり	2006.05.31	ES
Be My Last	宇多田ヒカル	2005.09.28	EMI
Kiss & Cry	宇多田ヒカル	2007.05.31	EMI
Colors of the Heart	UVERworld	2006.05.17	SR
SUMMER TIME LOVE	EXILE	2007.05.30	AMI
Million Films	コブクロ	2006.09.29	WJ
invitation	柴咲コウ	2006.08.09	UM
そばかす	JUDY AND MARY	2005.04.13	ES
ちっぽけな勇氣	FUNKY MONKEY BABYS	2007.05.23	DRM
My Generation	YUI	2007.06.13	SR
ビスケツ	YUKI	2007.05.25	ES

洋楽

●ゴールド			
ルーズ・ユアセルフ	エミネム	2005.07.27	UM
SO SICK	Ne-Yo	2006.03.01	UM
ビコーズ・オブ・ユー	Ne-Yo	2007.04.02	UM

※日付は配信開始日

協会からのお知らせ

当協会は、2007年7月1日の著作権法改正に伴い、著作権啓発パンフレット「音楽を愛するあなたに知ってほしいマナーとルール」を改訂しました。音楽制作のサイクルや著作権法など、親しみやすくわかりやすい内容になっており、学校での授業や各イベントなどで、広く活用していきます。



 **携帯音楽を守りたい**
違法な音楽ファイルの利用はやめましょう

<http://www.mamo-on.jp>



THE RECORD No.573 2007年8月号

社団法人 日本レコード協会 機関誌

発行人 石坂 敬一
編集人 田辺 攻
発行日 2007年8月10日
発行 社団法人 日本レコード協会
〒107-0061 東京都港区北青山2-12-16 北青山吉川ビル11F
TEL. 03-6406-0510(代) FAX. 03-6406-0520(代)
URL: <http://www.riaj.or.jp/>

制作協力 株式会社エフビーアイ・コミュニケーションズ

編集後記

この季節、全国各所で、夏フェスが開催されています。昔の記憶をたどると、うだるような暑さの中、音楽と季節と人が融合しながらかもしだすあの独特な雰囲気、心地よく、楽しかったような気がします。なにせ体力勝負のイベントのため、いわゆる若者だけの特権だと思っていましたが、最近では団塊世代をターゲットにしたフェスもあるようです。夏を楽しむレジャーのひとつとして、音楽といつもと違う形で触れ合ってみるのも、また面白いのではないのでしょうか。 (T)

Respect
our **MUSIC**